



後期役員「任命式」

10月1日（金）に令和3年度後期生徒会・学級役員の任命式が行われました。任命された役員の方々の返事や姿勢には、それぞれの役割への責任感と頑張りたいという決意が現れていたと思いました。学校・学級のリーダーとしての自覚をしっかりと、安宅中学校全員の心をつなぐ令和3年度の後期の活動・取り組みを充実させていってください。

また、皆さんが誇りに思っている「安中プライド」のさらなる推進についても期待しています。



凡事徹底

「凡事徹底」とは、平凡で当たり前のことをどこまでも突き詰めていったり、他人が真似できないほどのレベルまで高めることを表す四字熟語です。

「凡事徹底」で行うことは基礎的かつ地味なもので、我々はいち早くみてしまうこともあるかもしれませんが、しかし、どのようなことでも基礎基本という土台をおろそかにすると、遅かれ早かれ底の浅さが見えてしまいます。また、地味なことを継続して行うためには、強い意思と粘り強さが必要です。したがって、結果的にスキルの向上のみならず、精神力、忍耐力も鍛えられることから、「凡事徹底」は成功への王道と言えます。

たとえ、基礎的なことでも継続することは、難しく大変かもしれませんが、根気強く続けているうちに、いつの間にか習慣化されて自然に体が動くようになるはずです。

そして、やがて、「凡事」の深さが分かるようになります。誰にでもできる当たり前の「凡事」を徹底して突き詰めることで「凡事」の深さが見えてくるようになります。つまり、物事を表面的に見てはわからない本質のようなものがつかめるようになり、今まで見えなかったものが見えるようになるものです。このような本質を見抜く目は、基礎基本のスキルの向上はもとより、発展・応用的な部分にも活かされ、やがては、大きな成功へとつながっていきます。

自分のこれまでの生活を振り返り、自分の将来の成功へとつながる「凡事」がないのか探してみよう。そして、その「凡事」を突き詰め、極めてみましょう。きっと、自分の人生にとってかけがえのないものが得られるはずです。

「小さいことを重ねることが、とんでもない所に行くただひとつの道だ」

元メジャーリーガー イチロー



- ・目標を達成可能なレベルで設定し、小さな成功体験を積み重ねること。
- ・継続するためには、自分の中で常にワクワク感をもつこと。